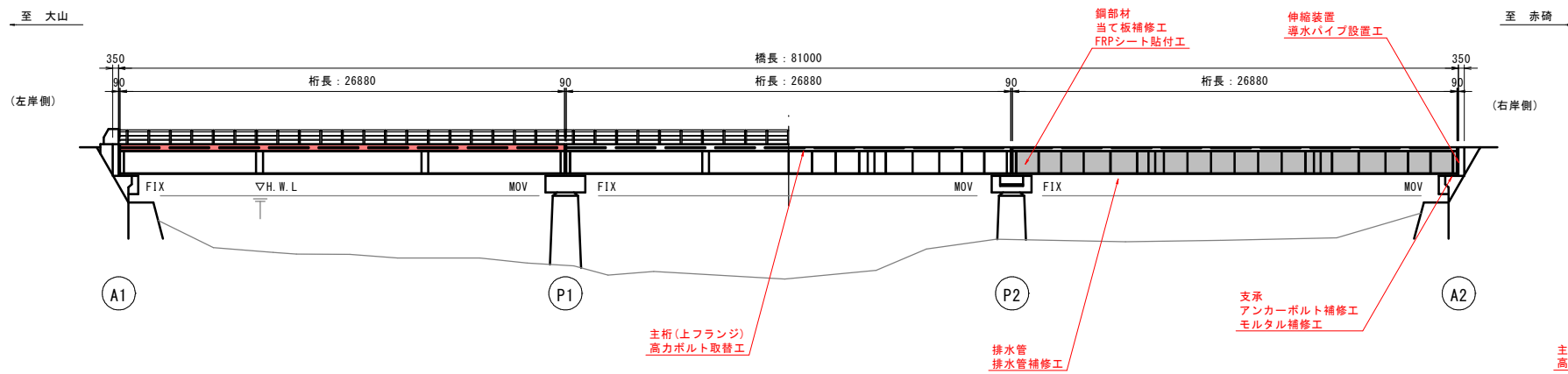
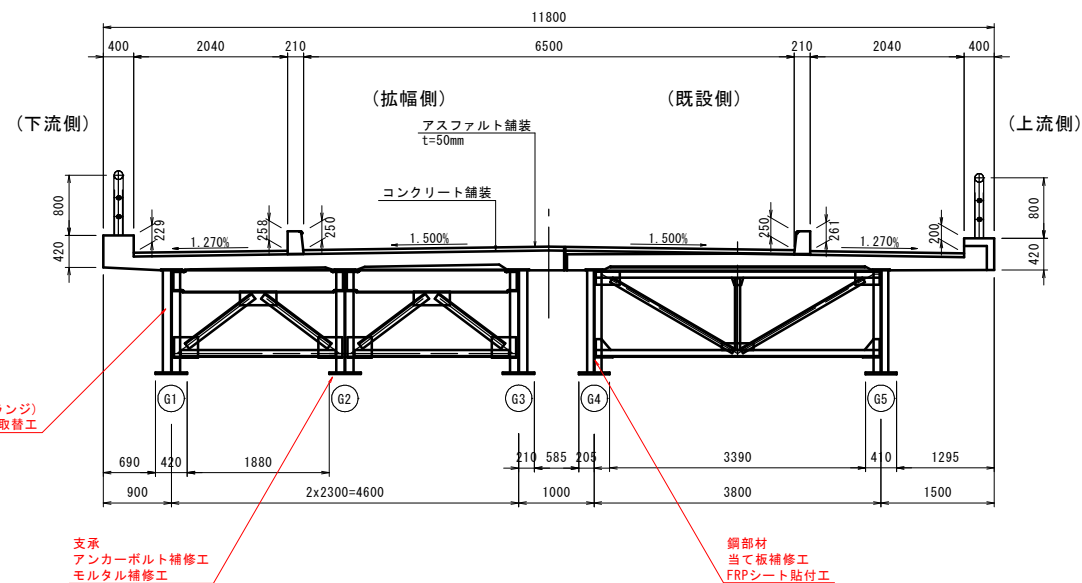


光橋 補修一般図

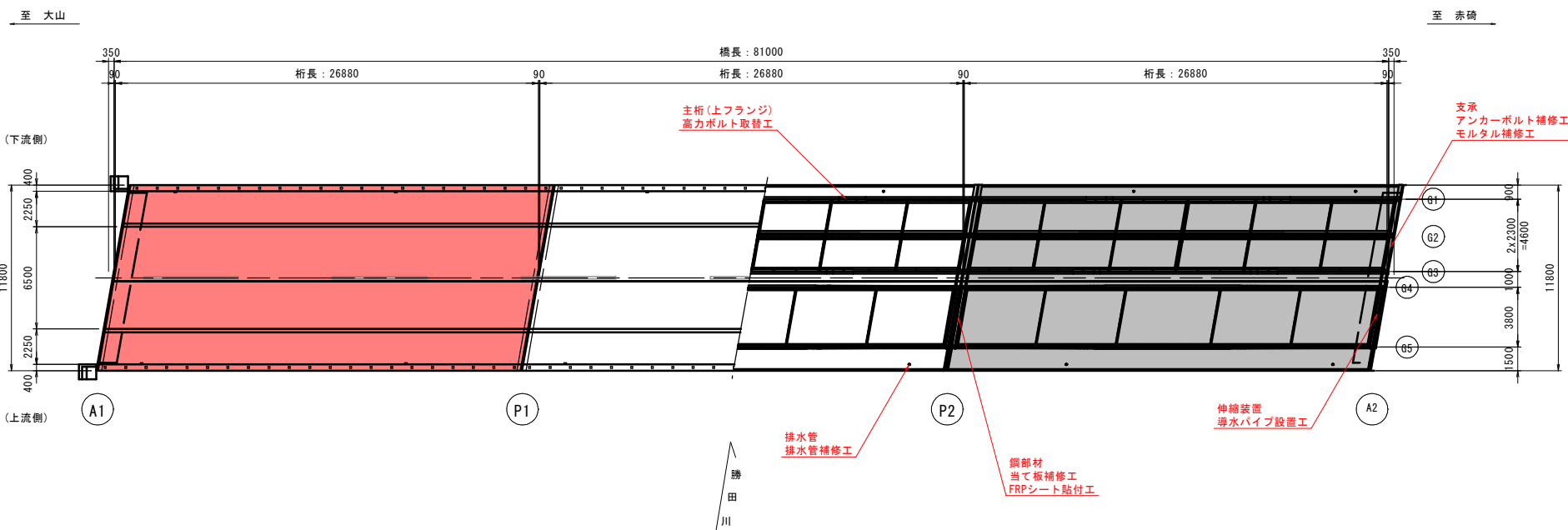
側面図 S=1:200



断面図 S=1:50



平面図 S=1:200



補修項目一覧表

種 別	規 格	備 考
当て板補修工	SS400	主桁, 垂直補剛材
FRPシート貼付工	ポリエステル樹脂	主桁, 横桁, 対傾構, 下横構
高力ボルト取替工	トルシア形高力ボルト	主桁(上フランジ)
アンカーボルト補修工	M24, M36	支承(アンカーボルト)
モルタル補修工	無収縮モルタル	支承(省座モルタル)
導水パイプ設置工	フレキシブルチューブ	伸縮装置
排水管補修工	VP管	排水管

※平成29年の補修設計より全面塗替え及び支承防錆工の補修が計画されている。(詳細は別資料参照)

R8現 公共 当初設計

路線名	県道 赤碓 大山 線		
県道赤碓大山線（光橋）橋梁補修工事 （2工区）（補助）			
図 名	光橋 補修一般図		
位 置	東伯郡琴浦町光		
縮 尺	図 示	単 位	MM
図 号	全 7 葉中の内 1		
令和8年度施行		鳥取県	
鳥取県 中部総合事務所 県土整備局			

※本図面は、平成29年の補修設計資料に合わせて左岸側(至 大山)を起点として作成した。

注) A3印刷の場合、縮尺は図示の1/2とする。

光橋 補修図(その1)

＜当て板補修工＞

補修凡例

凡例	対策工
	当て板補修工
	FRPシート貼付工

1径間 鋼部材 S=1:20

2径間 鋼部材 S=1:20

＜G4主桁 起点側＞

＜G5主桁 起点側＞

＜G3主桁 起点側＞

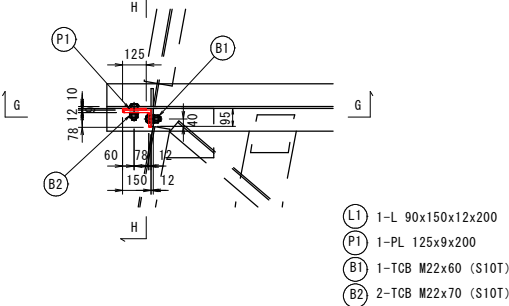
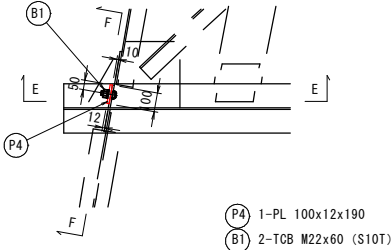
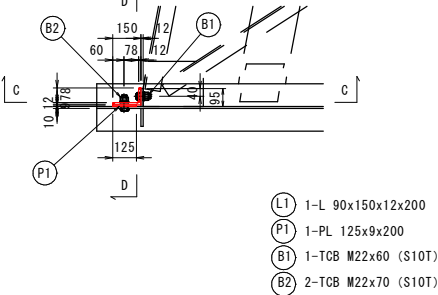
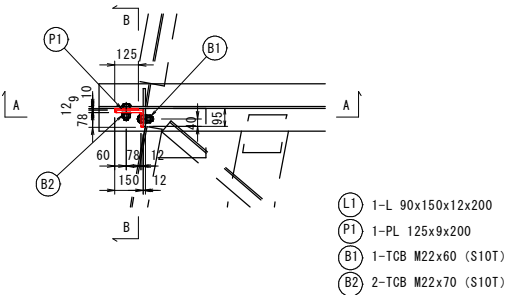
＜G4主桁 起点側＞

平面図

平面図

平面図

平面図

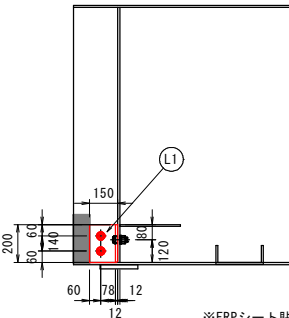
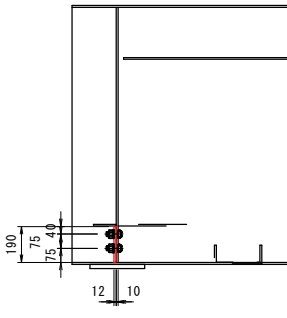
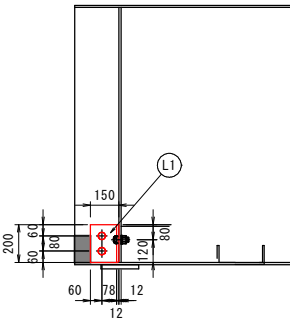
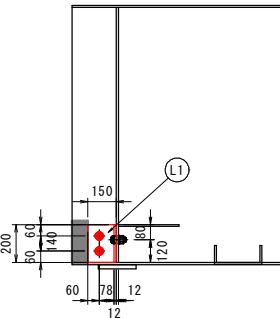


A - A

C - C

E - E

G - G

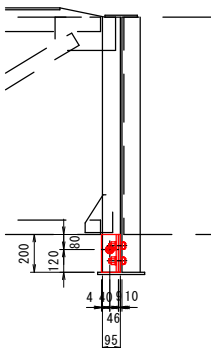
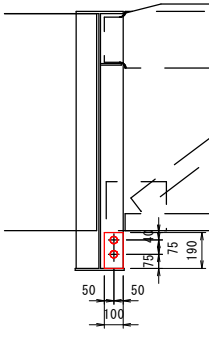
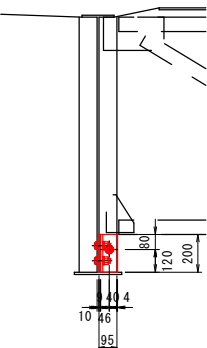
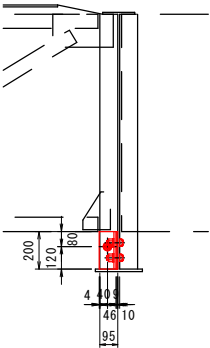


B - B

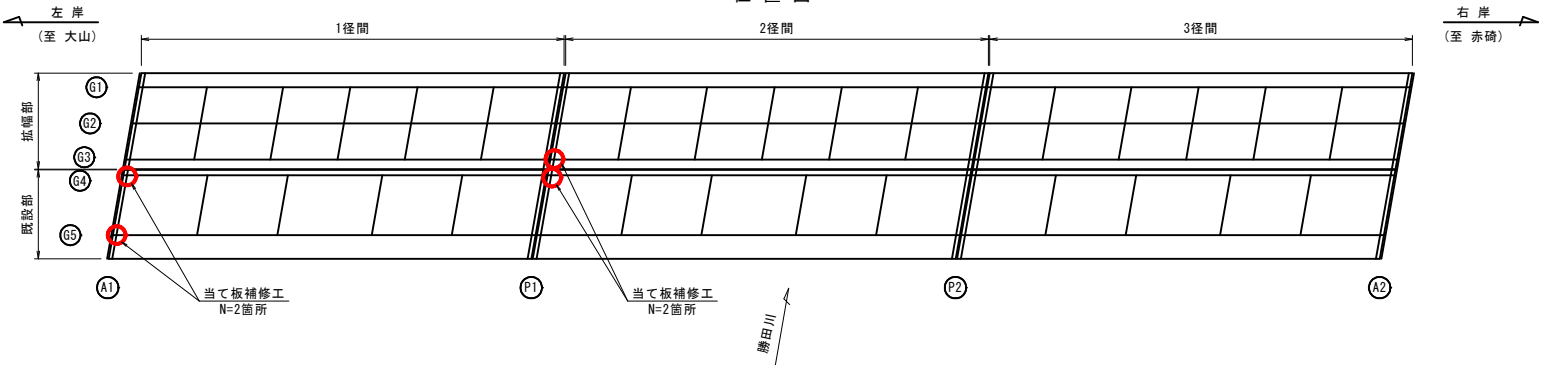
D - D

F - F

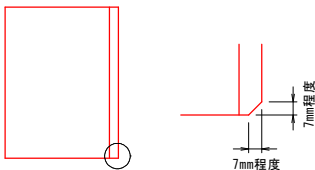
H - H



位置図



端部加工 参考図



※垂直補剛材に接合する面の下端は、溶接ビードに当たらないよう端部を加工すること。

- (留意事項)
- ・特記なき材質はSS400とする。
 - ・当て板範囲および部材の形状寸法は、現地詳細計測の上決定すること。
 - ・腐食部は表面ケレン処理を施すこと。孔食部および板厚減少の著しい箇所はパテ材により整形すること。
 - ・狭隙部のため、ボルトを締結する順番に注意すること。

R8現 公共 当初設計

＜当て板補修工＞

路線名	県道 赤碓 大山線		
県道赤碓大山線（光橋）橋梁補修工事 （2工区）（補助）			
図 名	光橋 補修図（その１）		
位 置	東伯郡琴浦町光		
縮 尺	図 示	単位	MM
図 号	全 7 葉中の内 2		
令和8年度施行		鳥取県	
鳥取県 中部総合事務所		県土整備局	

注）A3印刷の場合、縮尺は図示の1/2とする。

光橋 補修図(その3)

＜FRPシート貼付工＞

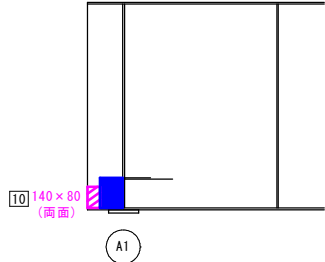
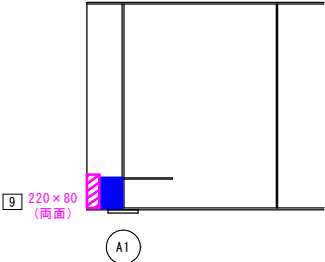
1径間 鋼部材 S=1:25

桁端部(起点側)

桁端部(終点側)

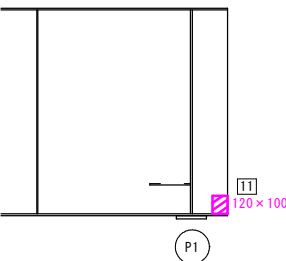
G4主桁 ウェブ(上流側)
A - A

G5主桁 ウェブ(下流側)
B - B



※当て板施工箇所の詳細は別図面に示す。

G5主桁 ウェブ(下流側)
C - C

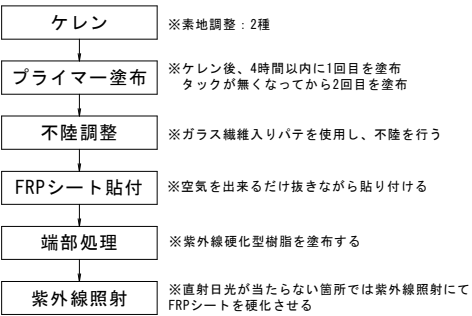


補修凡例		
凡例	番号	対策工
		当て板補修工
	1	FRPシート貼付工

《FRPシート貼付工》

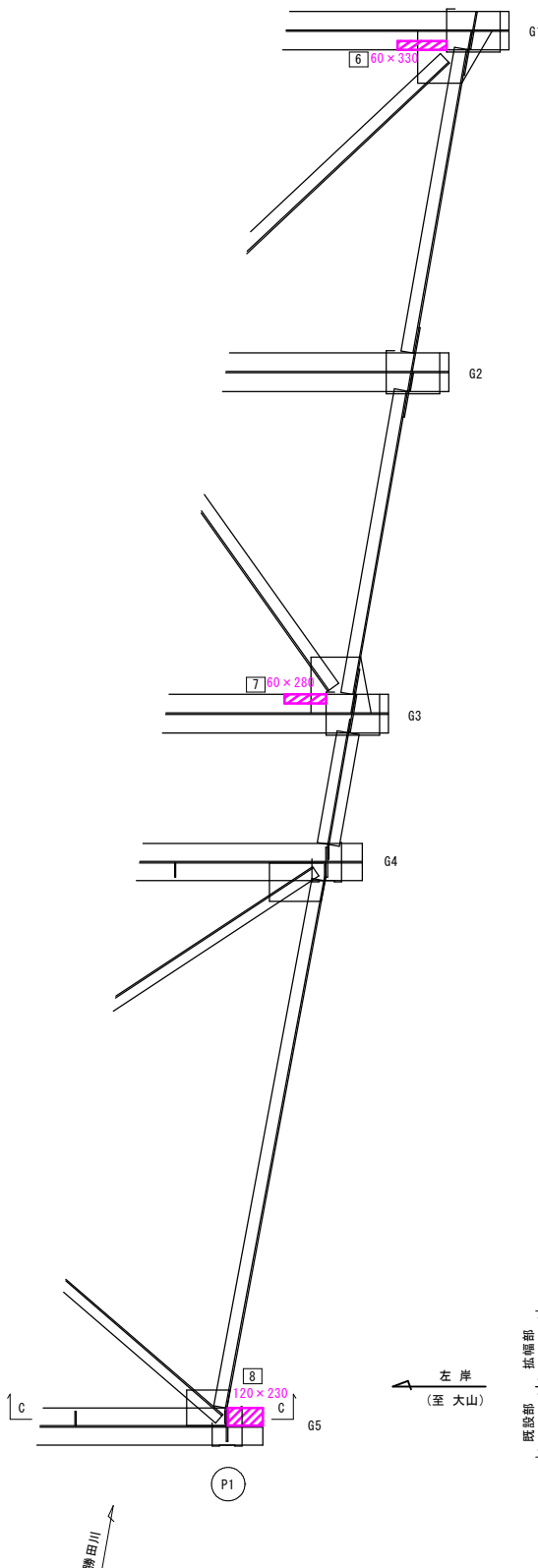
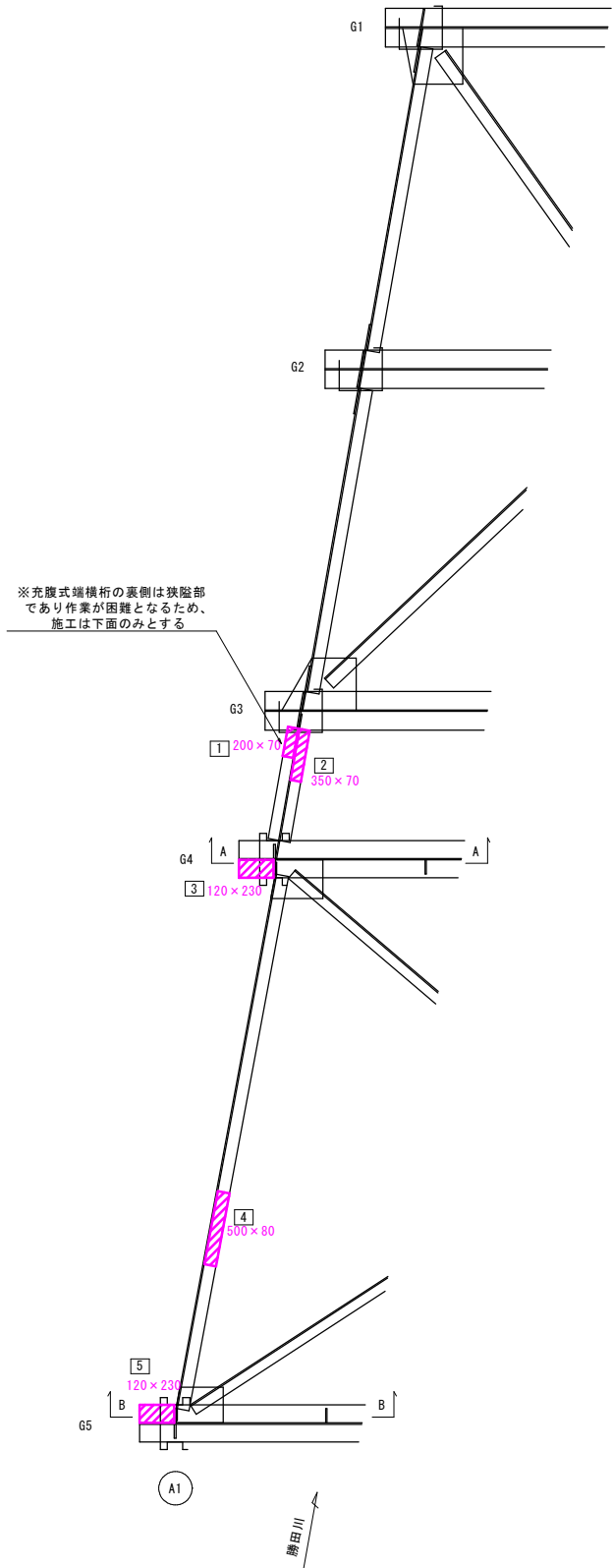
1. 素地調整 (2種ケレン)
2. 下地処理 (ウレタン系プライマー塗布)
3. 不陸調整 (ガラス繊維入りパテ)
4. FRPシート

※施工フロー

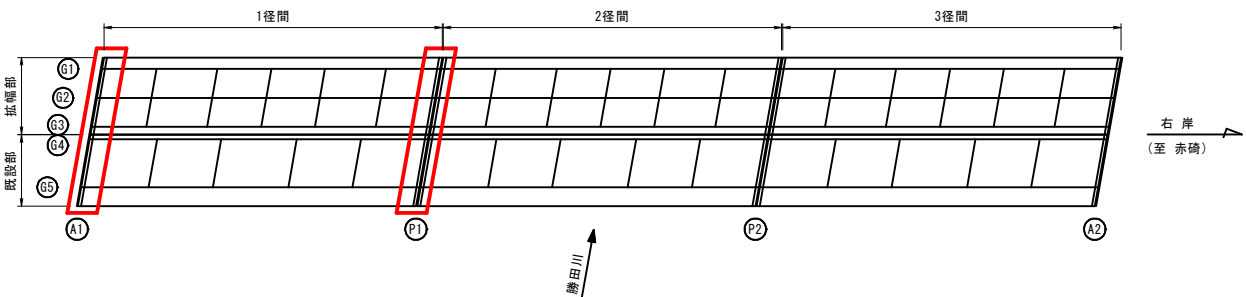


- (留意事項)
- ・施工に先だって必ず現況寸法実測を行い、図面照合ののち施工箇所を決定すること。
 - ・紫外線硬化型ポリエステル樹脂製FRPシートは、鋼橋での使用実績があるものを使用すること。

※充腹式端横桁の裏側は狭隘部であり作業が困難となるため、施工は下面のみとする



位置図



R8現 公共 当初設計

＜FRPシート貼付工＞

路線名	県道 赤碓 大山 線		
県道赤碓大山線（光橋）橋梁補修工事 （2工区）（補助）			
図 名	光橋 補修図（その3）		
位 置	東伯郡琴浦町光		
縮 尺	図 示	単位	MM
図 号	全 7 葉中の内 3		
令和8年度施行		鳥取県	
鳥取県 中部総合事務所 県土整備局			

注）A3印刷の場合、縮尺は図示の1/2とする。

＜アンカーボルト補修工, モルタル補修工＞

上流側

既設部

拡張部

下流側

A1橋台 S=1:30

変位制限装置

① 0.3×0.1

② 0.3×0.1

③ 0.1×0.1

④ 0.1×0.3

⑤ 0.1×0.2

⑥ 0.1×0.7

⑦ 0.1×0.9

⑧ 0.1×0.15

⑨ 0.3×0.1

⑩ 0.1×0.7

⑪ 0.1×1.0

⑫ 0.1×0.4

⑬ 0.1×2.0

⑭ 0.1×2.0

⑮ 0.1×2.0

ナット取替え (M24) N=1

ナット取替え (M24) N=2

ナット取替え (M24) N=1

ナット取替え (M24) N=1

ナット取替え (M24) N=1

ナット取替え (M36) N=1

切り下げ部
A=0.24㎡ (CAD求積)
H=10mm

切り下げ部
A=0.24㎡ (CAD求積)
H=15mm

凡 例	変 状	番号	対策工
縦 × 横 (m) (m)	モルタルの剥離		モルタル補修工
縦 × 横 (m) (m)	モルタルのうき		
	音座切り下げ部		

施工要領図

アンカーボルト

ナット腐食部

既設ナットの撤去（サンダー）

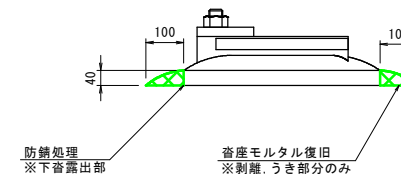
アンカーボルト外径ねじ切り

※六角サラエナットダイス、スパナ等を使用

新規ナット, ワッシャー設置

※腐食程度により小径となる場合は適宜変更

既設部（線支承）



拡幅部（支承板支承）

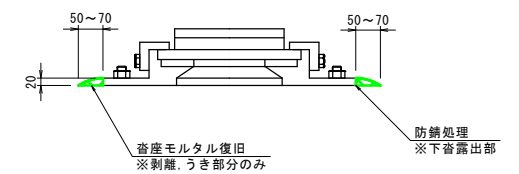


Figure 1: Cross-section diagram of a window sill repair. The diagram shows a window frame with a sill. A blue layer represents the '旧モルタル' (old mortar) and a green layer represents the '新モルタル' (new mortar). A red line indicates the 'モルタルの厚さ' (mortar thickness). Dimensions include a vertical distance of 10~15 from the wall to the sill, a horizontal distance of 20 from the sill to the wall, and a vertical distance of 20 from the sill to the window frame. Labels include '窓下板', 'モルタルの厚さ', '旧モルタル', '新モルタル', and 'モルタルの厚さ'.

数量表

- ・施工に先だって必ず現況写真実測を行い、図面照合の施工箇所を決定すること。
- 1) アンカーボルト補修工
 - ・ナットの規格は、ボルトのねじ切り等に合わせずに変更すること。
 - ・アンカーボルトの腐食が著しくねじ切りが困難な場合は、別途協議とする。
- 2) モルタル補修工
 - ・モルタル補修は剥離や欠損、うきなどの損傷部のみを対象とする。
 - ・モルタル補修に先だって、下着露出部の経年・防錆処理を行うこと。
 - ・A2橋台の畜産切り下げ部は、周囲の高さに合わせて平坦に整形した後、畜産モルタルを構築すること。

＜アンカーボルト補修工, モルタル補修工＞

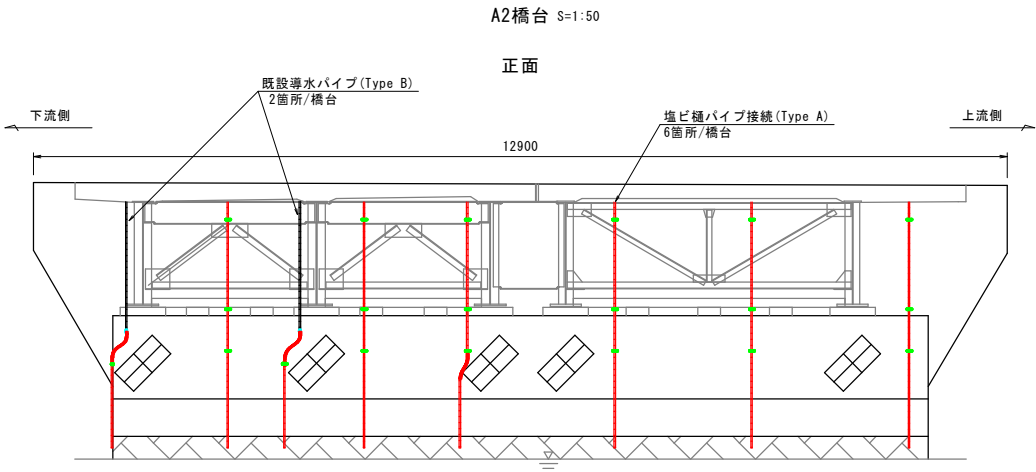
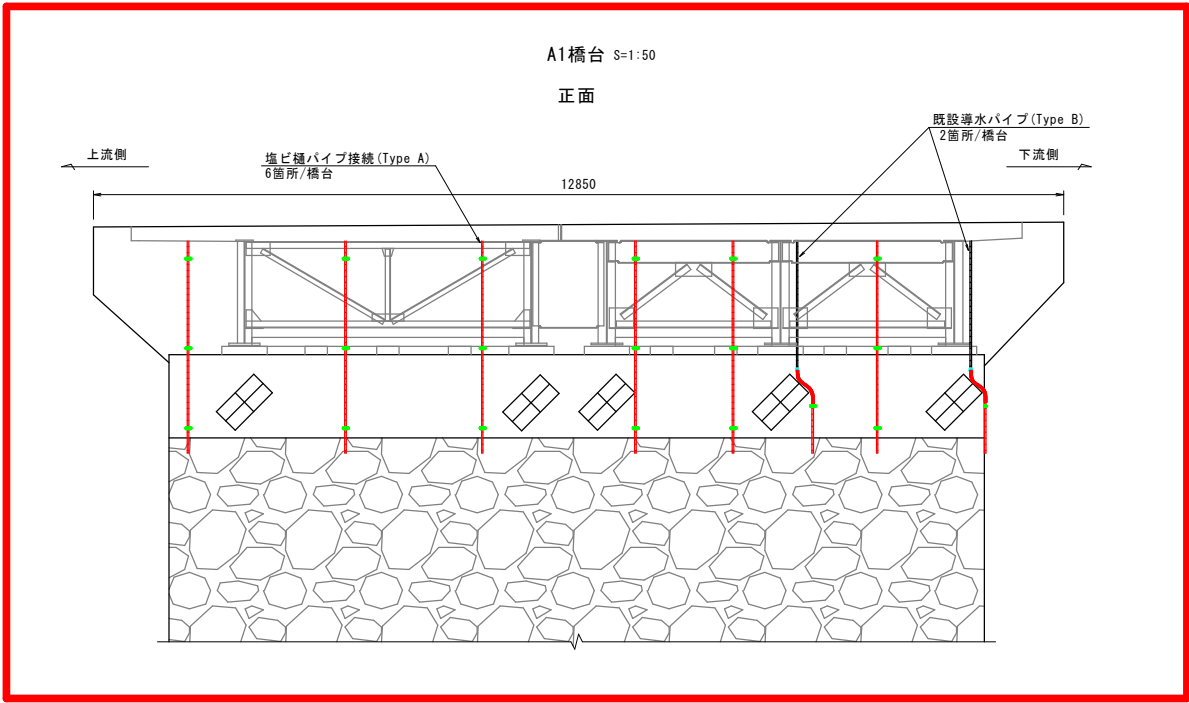
路線名	県道 赤碕 大山 線		
県道赤碕大山線（光橋）橋梁補修工事 （２工区）（補助）			
図 名	光橋 補修図（その７）		
位 置	東伯郡琴浦町光		
縮 尺	図 示	単 位	MM
図 号	全 ７ 葉中の内 ４		
令和８年度施行		鳥取県	
鳥取県 中部総合事務所 県土整備局			

注) A3印刷の場合、縮尺は図示の1/2とする。

光橋 補修図(その8)

＜導水パイプ設置工＞

今回施工



施工フロー (Type A)

- 1 既設塩ビ樋に孔明け (φ26程度)
- 2 塩ビ継手を挿入
- 3 孔周りの塩ビ溶接
- 4 ハ'ル'ソケットを用いてフレキシ'ルチューブ'を連結
- 5 サドルバンド設置による固定

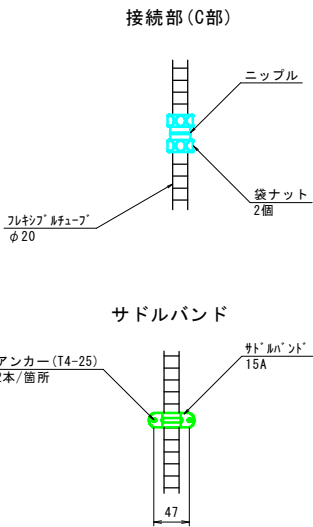
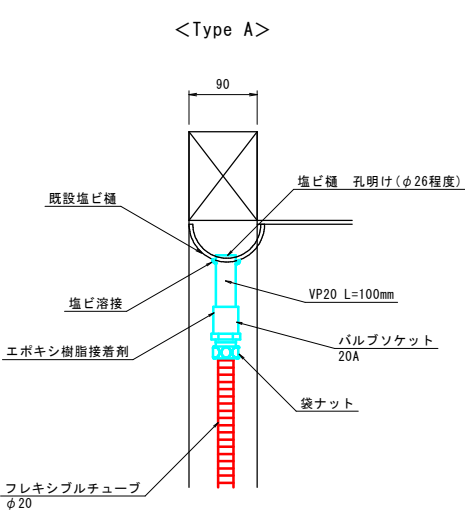
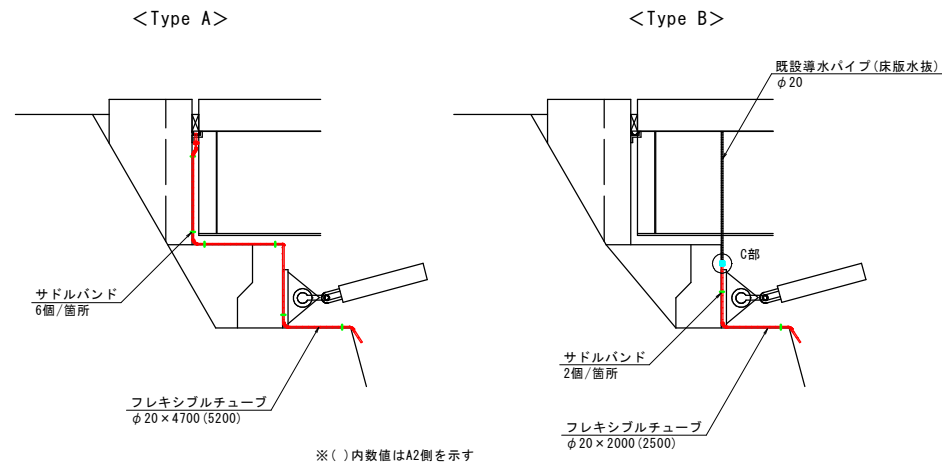
施工フロー (Type B)

- 1 既設導水パイプの端部をツバ出し加工
- 2 ニップル、袋ナットを用いてフレキシ'ルチューブ'を連結
- 3 サドルバンド設置による固定

側面図 S=1:50

設置標準図(側面) S=1:5

設置詳細図 S=1:5



施工数量表

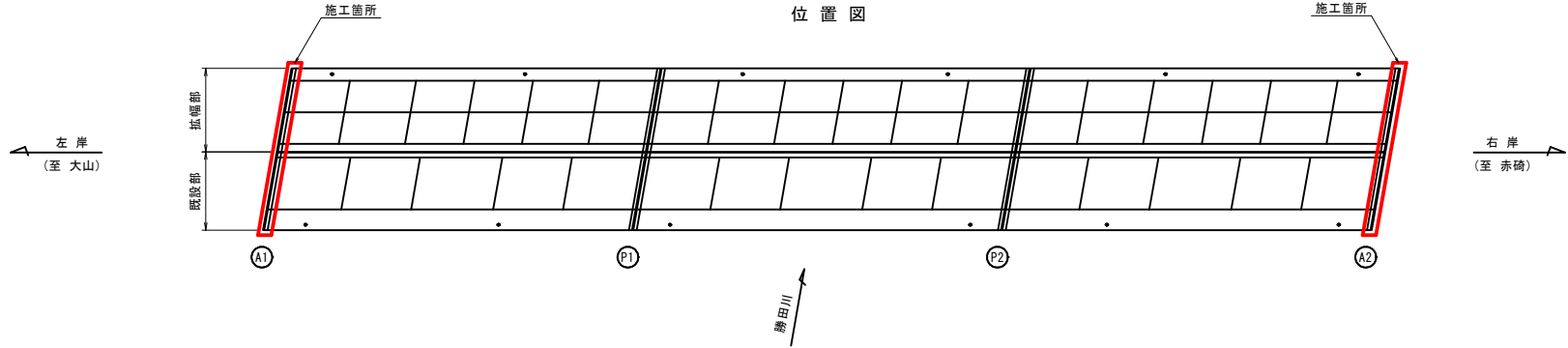
名 称	算 式	数 量
塩ビ樋パイプ接続 (Type A)	6×2	12 箇所
床版水抜パイプ延長 (Type B)	2×2	4 箇所

材料数量表

名称	項 目	規 格	算 式	数 量
塩ビ樋パイプ接続 (Type A)	フレキシ'ルチューブ' (A1)	20A×4700 (片ナット付)	4.7×6	28.2 m
	フレキシ'ルチューブ' (A2)	20A×5200 (片ナット付)	5.2×6	31.2 m
	TSバルブソケット	20A用	6	6 個
	VP管	VP20 L=100mm	6	6 個
	サドルバンド	15A アンカー (T4-25) 2本付	6×6	36 組
床版水抜パイプ延長 (Type B)	フレキシ'ルチューブ' (A1)	20A×2000 (片ナット付)	2.0×2	4.0 m
	フレキシ'ルチューブ' (A2)	20A×2500 (片ナット付)	2.5×2	5.0 m
	丸ニップル	20A (SUS304 PT3/4)	2	2 個
	袋ナット	φ20用	2	2 個
	サドルバンド	15A アンカー (T4-25) 2本付	2×2	4 組

※溶接材、接着剤等は諸経費に含む。

位置図



R8現 公共 当初設計

＜導水パイプ設置工＞

路線名	県道 赤碓 大山 線		
県道赤碓大山線（光橋）橋梁補修工事 （２工区）（補助）			
図 名	光橋 補修図（その８）		
位 置	東伯郡琴浦町光		
縮 尺	図 示	単位	MM
図 号	全 ７ 葉中の内 ５		
令和８年度施行		鳥取県	
鳥取県 中部総合事務所 県土整備局			

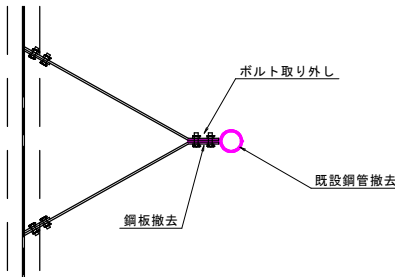
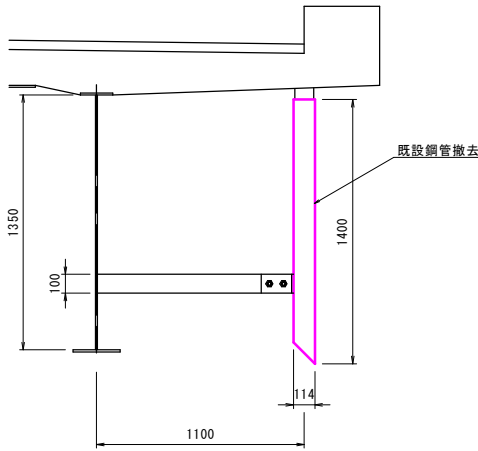
注) A3印刷の場合、縮尺は図示の1/2とする。

- 留意事項
- ・施工に先だって現況寸法実測を行い、施工寸法や数量を確定すること。
 - ・既設排水樋 (塩ビ製) の孔明けは、十分に固定した状態でを行い、樋を破壊させないよう留意すること。
 - ・導水経路については、落橋防止装置など既存施設の配置に留意して調整すること。

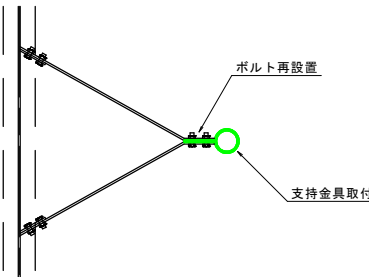
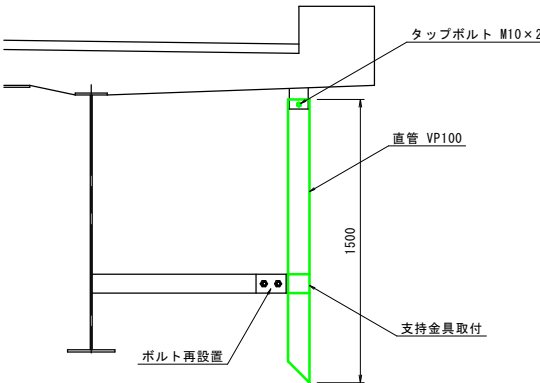
光橋 補修図(その9)

＜排水管補修工＞

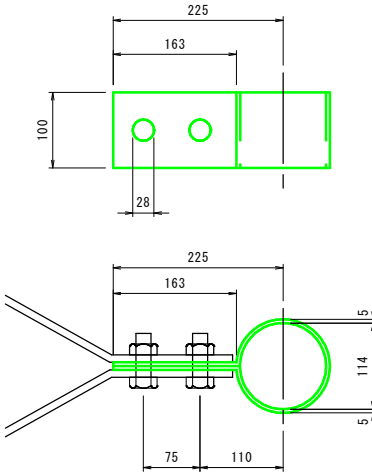
既設管撤去図 S=1:20



新規管取付図 S=1:20



支持金具詳細図 S=1:5

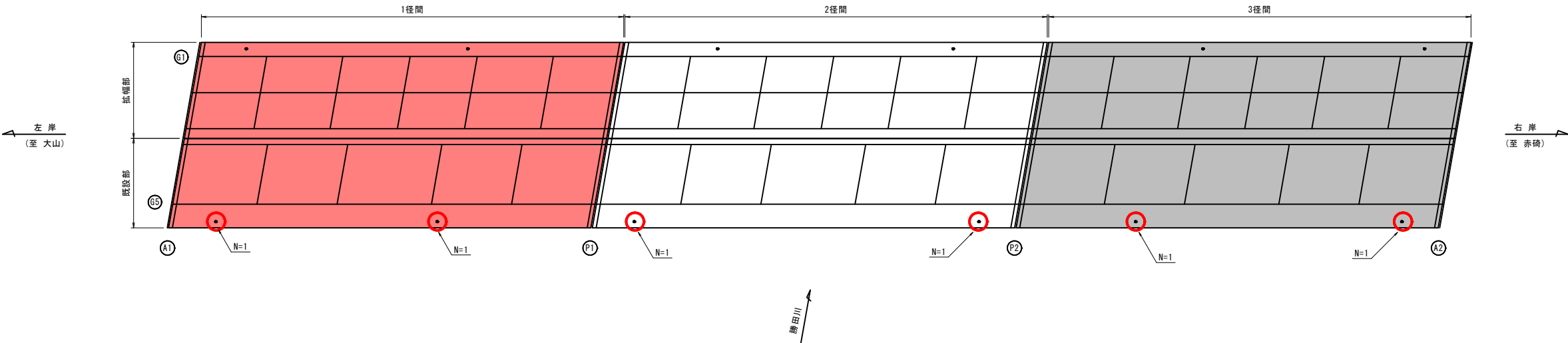


排水管補修工 数量表

名 称	規 格	算 式	数 量
排水管補修工	既設鋼管撤去工	1.4×2	2.8 m
	新規排水管設置工	1.5×2	3.0 m
材料	塩ビ管 直管VP100 L=1500mm	6	2 本
	支持金具 鋼板 PL100×5×700	6	2 枚
	タップボルト M10	2×2	4 本

(留意事項)
・鋼材の材質は全てSS400とする。
・施工に先だって現況詳細寸法の計測、劣化状況等の確認を行い、部材寸法・施工箇所を決定すること。

位 置 図



R8現 公共 当初設計

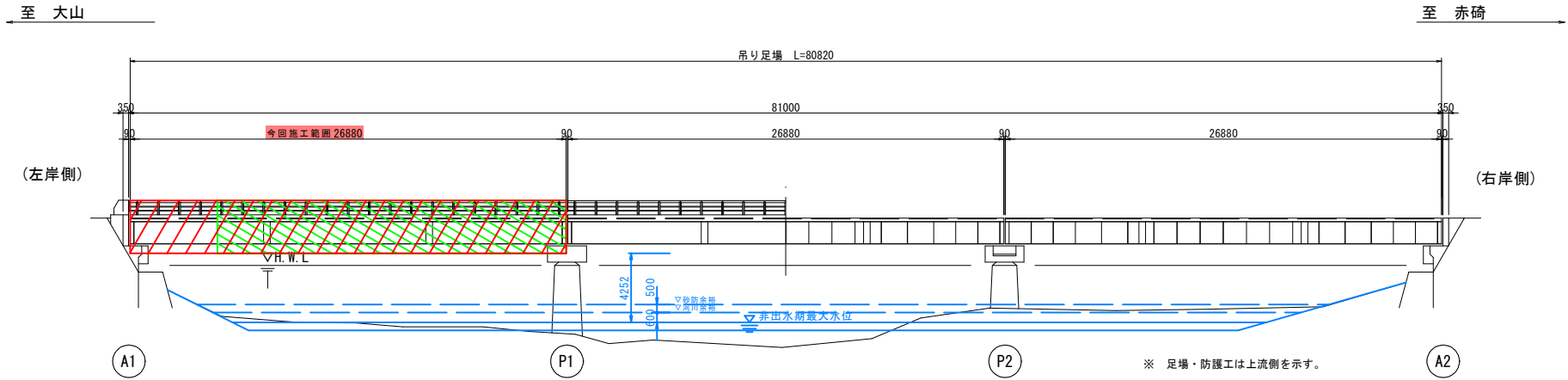
＜排水管補修工＞

路線名	県道赤碓大山線		
県道赤碓大山線（光橋）橋梁補修工事 （2工区）（補助）			
図 名	光橋 補修図（その9）		
位 置	東伯郡琴浦町光		
縮 尺	図 示	単位	MM
図 号	全 7 葉中の内6		
令和8年度施行		鳥取県	
鳥取県 中部総合事務所 県土整備局			

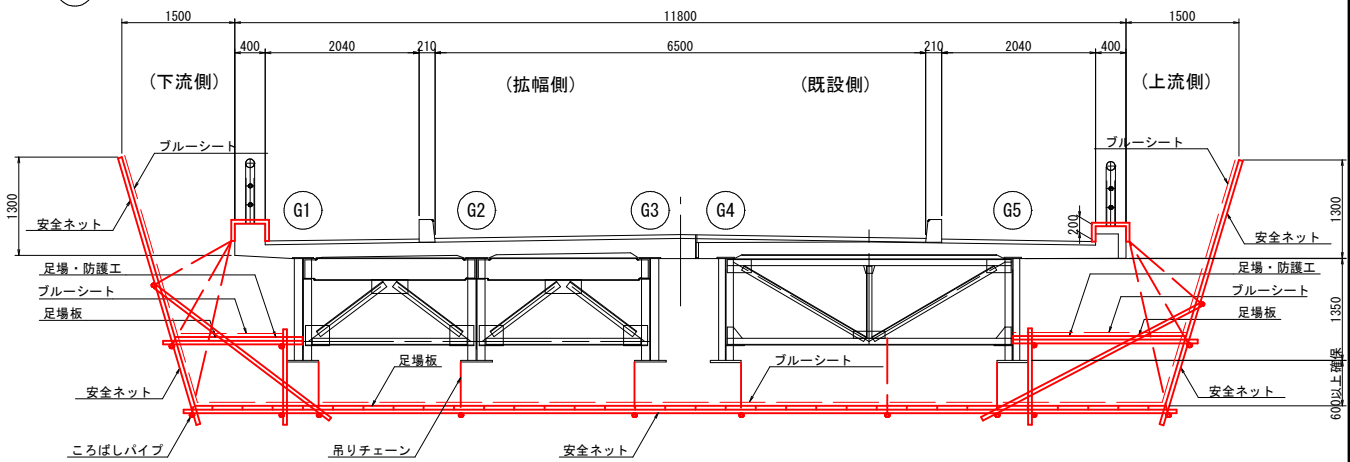
注）A3印刷の場合、縮尺は図示の1/2とする。

光橋 仮設足場図(参考図)

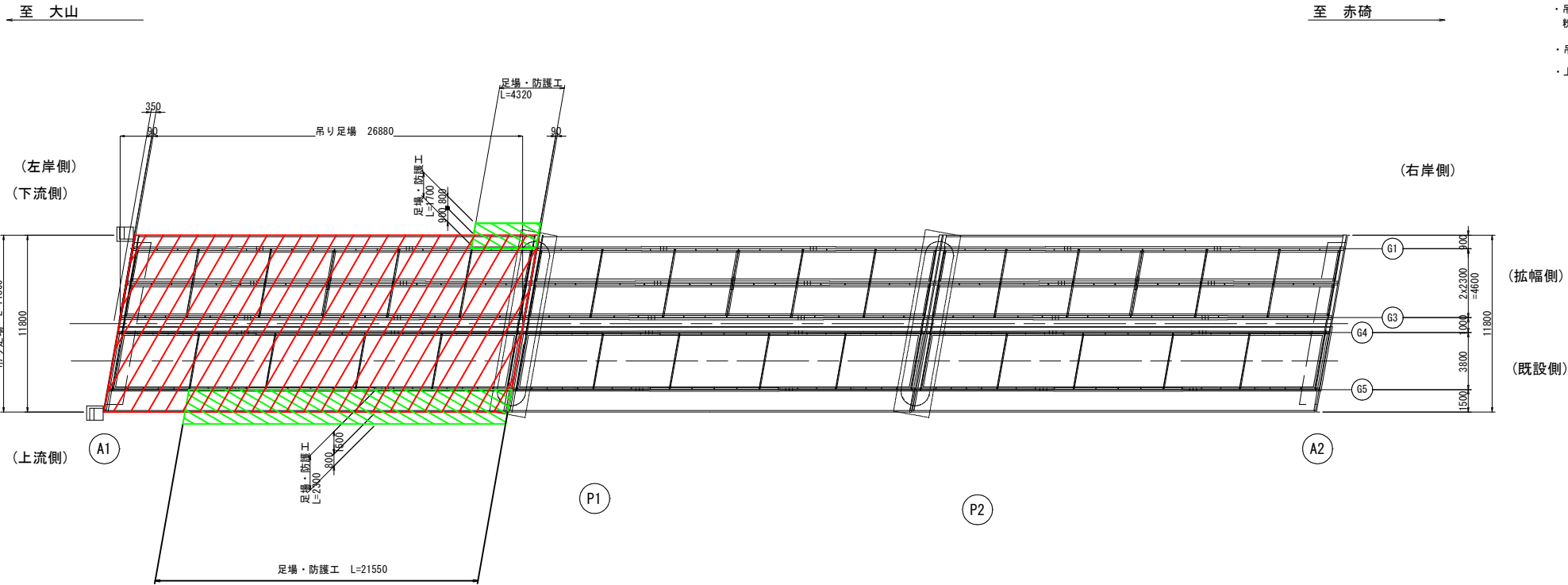
側面図 S=1:200



断面図 S=1:50



平面図 S=1:200



【施工に当たっての留意点】

- ・吊足場内側にブルーシートを敷設し、剥離剤工法による塗装除去時、及びサンダーケレン時の粉塵飛散防止措置を徹底すること。
- ・吊足場内の適切な位置に保護具、保護衣の着脱及び塗装廃棄物保管場所を指定し、防護を行う。
- ・上記は塗替え塗装工（既設塗装除去）に関する留意点であり、他工種についてはこの限りではない。

凡 例

	吊り足場 (TYPE A1)
	足場・防護工 (TYPE E)

- ※ 本図面は、架橋当時の図面および現地での簡易な計測に基づき、作成したものである。
- ※ 部材寸法は、施工前に現地を再確認のうえ、決定のこと。

(参考)

R8現 公共 当初設計

路線名	県道 赤碕 大山 線		
県道赤碕大山線（光橋）橋梁補修工事 （2工区）（補助）			
図 名	光橋 仮設足場図(参考図)		
位 置	東伯郡琴浦町光		
縮 尺	図 示	単位	MM
図 号	全 7 葉中の内 7		
令和8年度施行		鳥取県	
鳥取県 中部総合事務所 県土整備局			

注) A3印刷の場合、縮尺は図示の1/2とする。